

# いにじまむら 議会だより

第75号  
平成27年12月



## 平成27年第4回定例会(12月)

### 会期日程

第4回定例会は平成27年12月10、11日に開催され、各種補正予算などを審査しました。

### もくじ

一般質問から	2
研修視察報告	6
議長の目 <sup>アラシ</sup> ランド	7
議長の四季報	8
編集後記	8

# Q&A 一般質問

議員は「住民に代わって」村の行政全般に対して、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信や疑問をただすことができます。

表紙は語る

- 問** 村長就任の感想は？
- 答** 村長に当選してどんな感慨を抱いているか？どんな姿



山本均議員

勢で仕事をしていくのか？率直な思いを。

答

村の現状をできるだけ早く把握し、公約をできることから

実行し、スピード感をもつて進めていく。

村民の声を聴き、何を求めているか、常に村民の立場で考

る姿勢が最も大切だ、と思っている。そして公約した政策を肅々と進めていくことが肝要

この日は、東京にも初雪が観測された寒さがこたえる朝の光景。新島中学校の校門前には生徒の挨拶が飛び交う。

につくり、いつでも、じぶんから、まいにちあいさつしよう。これは新島村連携型一貫教育の健全育成部会がスローガンとして掲げた『にいじまあいさつ運動』。

学期ごとの公開週間で6、7人の多人数で

行うこともあるが、週替わりで毎朝2名の生活委員が7時45分から8時まで声かけの挨拶を行っている。生徒に寄り添う先生方の姿も見られる。

相手があつての挨拶なので恥ずかしがつてている様子も見られたが、地域の誰もが応えてくれる安心感の中で、お互いに自分からする挨拶は気持ちのいいもの。



だと思つてゐる。

## 公約実現の方法は？

**問** 村長の公約をふ  
まえ、どんな処方  
箋を持っているのか、  
改訂願ひを。

**答**  
まず子育て支援は  
安心して子育てで

きる環境を整備するこ  
とが必要で、平成28年  
度予算の編成に臨み公  
約した政策を盛り込ん  
でいきたい。

定住化は空き家再生  
に村が積極的に関わ  
り、村有地の活用と合  
わせ新たな住宅の整備  
が必要と考える。今後、

まち・ひと・しごと創生総合戦略の提言に基づき必要な施策を着実に推進していく。

**答** 仕事には結果が必  
要であり、村民が  
納得する結果が得られる

**問** 今後どのように  
掌握し、運営を軌道に  
乗せていくのか？

を検討したい。  
より豊かで活力あふ  
れる村づくりを基本姿  
勢として取り組んでい  
きたい。

福祉の充実とマンパワーの確保は育英資金を利用し、資格をもつた者が村に就職しやすい環境を整備することを検討したい。

基盤整備では超高速光ファイバー通信網の一  
刻も早い整備を国・東京都に要望して  
おり、インターネットを活用して産業振興を  
図つていきたい。

## 土砂災害について 問 急傾斜地における 大雨災害の周知や

**答** 避難訓練や防災計  
画の見直し等、随  
時行つていきたい。

# 東南海地震と大津波に 対する防災計画は？



前田 邦弘 議員

## 答 東京都が土砂災害 区域指定の基本調 定は?

避難等、誰がどのような状態でいつ判断するのかよくわからない。今後、避難訓練等、実施する予

A black and white photograph of a modern, single-story house. The house features a flat roof with integrated lighting fixtures. A central section contains a garage with a white door. The exterior walls are light-colored. The house is situated in front of a steep hillside covered in dense vegetation. The foreground is a paved driveway or parking area.

予定でいる。

査をしており、これを基に29年度以降ハザードマップを作成する。同時に避難訓練等も実施する

い若郷地区には避難施設がない。特に大雨等予想されるときは早めに避難できる施設を至急計画してほしい。

**答** 用地の選定や施設の利用方法等検討しながら進めていく。

28年度予算で実施していきたい。

**問** 若い世代が安心して子供を産み育てることができる環境整備はどうするのか？

**答** 出産に係る交通費の助成は拡充に努める。学童保育は現状では困難。

**問** 28年度予算で実施していきたい。

**答** 未満児保育等は書類審査や面接を行い受け入れている。



**光ファイバー通信設備の事業について**

**問** 光ファイバー通信の事業の計画は？

**答** 年間を通して安定的に提供可能な特産品の数量や選定等、関係団体と協議し、方向性を決めたい。

**問** ふるさと納税についての増収と特産品のPR等効果を上げていける。新島村ではどう考

えているか？



**問** 就学前の子どもの「子ども手当」の支給は？

**答** 国の支援制度に加え、子育て支援策等を検討する。

**高齢者福祉について**

**問** 特別養護老人ホームは多くの入居待機者がいるが、改善策はあるのか？

**答** 高校生までの医療費の無料化は？

**答** 介護予防事業の充実で、生活機能の低下を防ぎ、介護予防リーダーの研修や育成を図っていく。

**問** 式根島の福祉施設の計画の進み具合

**答** 調査研究費を9月の補正予算に計上し、コンサルタント会社に委託し、報告を受け

はどうか？

**光ファイバー通信設備の事業について**

**問** 光ファイバー通信の事業の計画は？

**答** 先日、伊豆諸島5村の「超高速ブロードバンドの早期整備に関し」国の関係機関に要望した。28年度には島内網整備のための情報通信利用環境整備推進交付金の交付手続きをする予定でいる。

**新島村まち・人・じこ**

と創生総合戦略について

**問** 新島村まち・人・しごと創生総合戦略の今後の予定は?

**答** 「新島村まち・人・しごと創生総合戦略等策定委員会」の答申が12月中に出る。これをふまえ「新島村まち・人・しごと創生本部」の最終案を1月中旬にまとめ、概要版を村内各戸に配布し、パブリックコメントを募集し、確定版を策定する予定となっている。

**産業観光課の事業について**

**問** 産業観光課は28年度に向けて事業仕分けを行い、村の未来が約束できる施策や事業展開を開きたいが、どう考えるか?

**答** 様々な分野の事業仕分けが必要と考

える。が、事業によっては長い歴史もあり、金銭では測れない価値・役割があり、また島内での雇用確保の問題もある。各産業の従事者と対話して実情を十分把握し、新たな振興策や事業の見直しを図っていきたい。

前田 卓秀 議員



**小規模企業の振興策について**

**問** 昨年12月の定例議会の一般質問で「新島村の小規模企業に対する支援策はあるか、1つの案として

利子補給の条例制定はできないか」との質問に対し、1年検討した内容は?

**答** 今後、積極的に

小規模事業者を支援していくために条例や補助メニューなどを検討していくが、商工会が主体となる「経営として成り立つために技術やノウハウの指導、よく伴走型と言われるが、最後まで継続的な支援」を行つて行くように連携し、支援体制を構築する。

**オリソビックサー・ファイン招致について**

**問** 正式種目に決定しているが、

村長は招致に向けて立候補するのか?立候補するならば、今までの動きと、今後どのように行動を起こしてい

**答** もちろん立候補する。新聞社の取材でサーファインを受け入れる考えがあるこ



とを、PRした。これからも東京都および町村会と連携しながら機運醸成を図っていく。

## ～古の宿場町に想いを馳せて～ 研修視察報告(長野県・塩尻市・奈良井宿)

議員 前田卓秀

木曽路はすべて山の中である、の有名な書き出しで始まるのは島崎藤村の小説「夜明け前」。私たち村議員一行は5月13日午前中の小布施町の視察に引き続き昼食後、バスは山また山の山間を縫ってひたすら南下し塩尻市(長野県のほぼ中央、北に松本市、人口約6万7千人、セイコーエプソンの企業城下町)を目指した。1時間ほどで市役所に到着し、案内の教育委員会の石井氏に同乗してもらい、件の奈良井宿へ向かった。同じ市であるが、合併によるもので地理的には隔絶している。

揺られること約40分。石井氏が中山道の両側に広がる街並みを説明しながら案内してくれた。この区域は奈良井川左岸に沿い、背後の山との間のわずかな平坦地で、まさしくうなぎの寝床のようなところ。その街の中心部を中山道が貫通している。



ちょっと奇妙な感覚に襲われた。人里離れた山の中に突如、孤立した町が現れるという、理屈ではどうにも納得しがたい。おそらく昔の旅人は、特に夕刻この町の光景に出くわしたとき、文明の光に安堵したのではないだろうか?私は江戸時代

にタイムスリップし、往時の人々に想いを馳せた。

ここは「塩尻市奈良井伝統的建造物群保存地区」に指定され、一部補修しながらも昔の街の風情を保っている。新しい集会施設も街並みに溶け込むよう工夫されていて、消防の消火施設も調和するような目立たない作りになっている。電柱は裏通りの奥まったところにあり、表通りからは見えない。

おそらく住まいとしてはこの上なく不便ではないかと思われる。家の中は灯

かりがなければ暗いだろうし、冬はすきま風が入ってくるに違いない。通りに面して店舗はあるが、生活感がなく観光客相手の店ばかりで、地元の人たちの姿が見えない。石井氏に伺うと、みなさん車で遠くのスーパーマーケットに行くという。ガソリンスタンドも同様とのこと。

戦後、ドイツでは破壊された町を中世の町並みに當々と復元していった、と聞いている。おそらく中世の世界こそ自分たちの心の寄り所である。そういった矜持があったものと思われる。その伝でいけばこの奈良井宿も観光面でいかほどの貢献をしているかわからないが、それよりも何よりも伝統や誇りを保ち、自分たちの寄って立つべき存在意義を明確に意識している、そんな風に思えてくるのだ。

## 議長の目ランド

### \*\*\*\*\* 防災について考える \*\*\*\*\*

日本における近年の自然災害は、ざっと数えても地震、津波の襲来、火山の噴火、火災、集中豪雨や鉄砲水による水害、台風による暴風や豪雨、地すべり(山津波)による土砂災害、がけ崩れ、竜巻やダウンバースト(積乱雲や局地的な積雲の中で発達する下降気流が地表面に衝突して四方に発散する爆発的な吹き出し風)、雹や雷の被害等。

これらは日常生活に突然襲って来て、平穏な生活が一変することになる。又、災害時に発生する電力供給停止(停電)、上水道の供給停止、ガスや燃料油の供給停止、通信網の停止や制限、医療機関の制限、健康面、衛生面では感染症の蔓延、食料、飲料水、日用品の不足等々、一度大きな災害に遭遇すると悲惨な状況になる。

「備えあれば憂いなし」常日頃から何が起きても慌てることなく、行動することが第1と思う。そのためにも、いろいろな事を想定して訓練を積み重ね、有事の時に備える。

これからは絶対安全、絶対安心、想定外などは有り得ない。

議長 戸田邦市

# ● ● 議長の四季報 ● ●

- 9月26日 島民祭りに出席  
28日 第2回防災会議に出席  
10月1日 鶴岡市・市制10周年記念式典に出席  
3日 式根島運動会に出席  
4日 新島村民運動会に出席  
10日 新島小学校運動会に出席  
15日 先進町村議会行政視察が行われ、石川県川北町議会を視察  
20日 第3回新島村議会臨時会  
22日 全国漁場漁港大会に出席  
29日 東京都道路整備事業推進大会に出席  
11月10日 離島振興市町村議会議長会全国大会に出席  
11日 町村議会議長全国大会に出席  
14日 式根島（保育園・小・中学校）合同学芸会に出席  
21日 新島小学校学芸会に出席  
23日 平成27年度新島村表彰式に出席  
25日 伊豆諸島5村における超高速ブロードバンドの早期整備に関する要望活動  
12月3日 議会運営委員会  
10日 平成27年第4回議会定例会（11日まで）

## 編集後記

西風の吹く厳しい冬の季節がやつてきました。

さて、新村長になつて初めての定例会が行われました。主な議案は新規の条例が3件、条例の改正が4件、補正予算は一般会計、特別会計合わせて5件となっていました。それと恒例の議員の一般質問があり、今回は3名の議員が質問に立ちました。

議会だよりは一般質問を中心に掲載し、執行部の動向を明らかにして、住民に分かりやすい紙面をお届けするよう心がけております。ご意見等ありましたら、近くの議員にお声をおかけ下さい。

● 広報編集委員

前田 卓秀

